

## 病院理念

「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」

その考えのもとに、保健・医療・福祉・教育を担当し、そして社会へ奉仕する事をめざすものです。

## 職員紹介

栄養科では入院患者様、デイケア通所者様のお食事を提供しています。

食事でも治療の一環として必要な栄養素をバランスよく摂取できるようにメニューづくりをしています。

患者様のリクエストにもなるべくお応えしていますが、当院での人気メニューの一例としてはカレーライス・トンカツ・ラーメン・ハンバーガー・揚げパン・スパゲティ等が挙げられます。

そして週に一度はパン献立、麺献立を実施しています。食事は適切な栄養摂取が第一の目的ですが、入院中の楽しみの一つとだけ思っただけのようなメニューを心掛けています。

また、当院は精神科ですが糖尿病、脂質異常症など生活習慣病治療のためのお食事も提供しています。



管理栄養士高崎あづさ

入院患者様、外来患者様で必要な場合には管理栄養士が個別で栄養相談・食事指導も実施しています。病棟にて入院患者様を対象とした間食に関すること、食中毒に関すること、食事の大切さなどをテーマにしたお話しもしています。

11月1日に新しく厨房と食堂がオープン致します。

きれいな環境になりましたので職員も心機一転、患者様の満足度アップのための食事作りに努めていきたいと思っております。



工事中の厨房棟

## 部署紹介 訪問看護

当院では、通院中または退院後、家庭で安心して日常生活が送れるように、看護師・精神保健福祉士などがお宅へ伺って援助・支援をする訪問看護を平成25年4月よりスタートしました。

### おもなサービス内容について

1. 日常生活の相談やアドバイスをします。
2. 病状が悪くなるのを防ぎ、予防に役立ちます。
3. 利用される方のニーズにあった、地域の社会資源の活用を支援します。



### 利用できる方について

1. 退院後不安があり、支援を必要とする方
  2. 病状が不安定、もしくは服薬の管理に自信がない方
  3. 単身生活の方、または家族の援助が期待できない方
- 地域でその方らしい生活が送れるように、日々支援しております。詳細は、訪問看護室までご連絡を頂けると幸いです。

## 完成間近の厨房棟

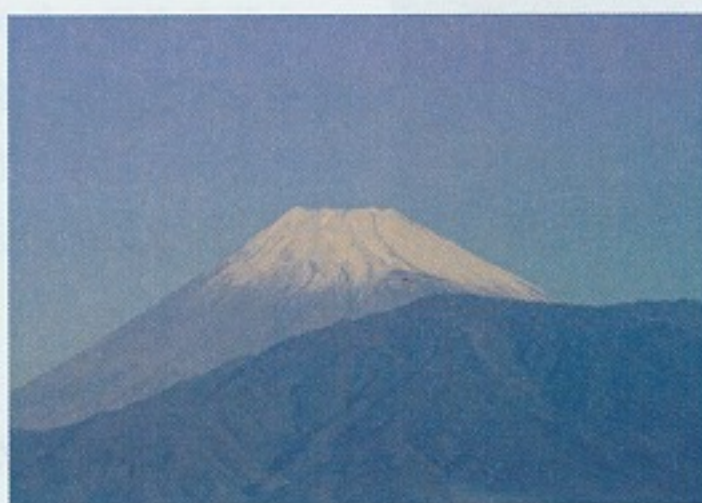




病室からは雄大な富士山を望むことができます。  
 デイコーナーからは沼津市街が一望できます。



開放的な食堂はとても心地よい空間です。  
 沼津の街や、遠くの山々が眺められます。



当病棟は退院支援やOT、SSTを通して患者様の社会復帰支援に取り組んでいます。

グループホーム千本

【入居対象者】

利用することの出来る人は？

⇒精神疾患を抱えた方であって次に掲げる要件のいずれにも該当する方です。

- ① 日常生活上の援助を受けないで生活することに心配があること。
- ② 一定程度の自活能力があり、共同生活を送るのに支障がないこと。
- ③ 日常生活を維持するのに足る収入があること。
- ④ 自立生活、社会参加を目指す意思があること。

【利用期間】

いつまで利用できるの？

⇒グループホーム以外での生活へ移行出来ると判断された場合、新生活に向けた援助を行いグループホームは卒業です。



グループホームスタッフ



医療法人社団 静岡康心会  
 ふれあい沼津ホスピタル

TEL 055-962-3530

FAX 055-962-3531

URL <http://www.fureai-g.or.jp/senbon-hp/>

E-mail [info-sbn@fureai-g.or.jp](mailto:info-sbn@fureai-g.or.jp)